

第3回家庭教育学級を終えて 「収納王子コジマジックの超簡単！目からウロコの収納術」

収納王子コジマジック（小島弘章）講演会

11月12日（火）、すくすくルームにて、一般社団法人日本収納検定協会 代表理事の収納王子コジマジックこと小島弘章さんをお迎えして、本年度第3回家庭教育学級を開催いたしました。男性ライフスタイル系タレントのパイオニア的存在である小島さんは、メディア出演や講師として、全国また海外でも活躍されています。当日は、世田谷区教育委員会の社会教育指導員 原田様、校長先生を始め、38名の方々にご参加いただき、大盛況の中、「収納に“笑い”を取り入れた」コジマジックさんならではの講演を楽しく聞くことができました。



■ 3ステップだけで収納上手になる方法

1. 出す⇒引き出しやクローゼット内のモノを全部出す⇒持っているモノの総量を再確認。
間引くことはせず、とにかく全部出すことがポイント。
2. 分ける⇒いるか、いないかではなく、使っているか使っていないかの「事実」だけにもとづいて、仕分けをする。
3. しまう⇒「使わないモノ」ではなく、「使っているモノ」だけを収納スペースにしまう。

今回の講演でのポイントをいくつか挙げてみたいと思います。

*収育とは、収納+育児・教育・育成からなる言葉。子供目線に立って片づけを伝えることが大切

*子供にとって片づけをポジティブな楽しいものにしてあげることが大事

*子供に「片づけなさい。」と言わない。なぜなら片づけを嫌いになってしまうから

*片づけ=元の位置に戻すという子供が片づけられる仕組みを大人が作ってあげる

*一番よく使う場所から片づけてみる

*子供のモノを収納する場合は、ラベリングをして子供でも楽しく、簡単に片づけができるようにする

*引き出しの中や押し入れの布団などは縦型収納にすると、取り出しやすくしましやすい

♪参加されたみなさんの感想（抜粋）♪

- 片づけることで子供の未来が変わるということが学べてよかったです。
- 子供が片づけができないのは、できないのではなく知らないということにハッとしました。
- 片づけスイッチが入りました。まずは私から片づけを始めようと思います。
- 片づけのノウハウだけでなく、子供の教育にもつながる感じがしました。
- 普段の生活で片づけが占めている時間の長さ、重要性を改めて実感しました。
子供の将来の為に身近なところから片づけをやってみようと思いました。
- わかりやすく、楽しかったです。片づけの順番が目からウロコでした！
- コジマジックさんのご自宅の写真がとても参考になりました。ラベリングがとてもわかりやすく、真似したいなと思いました

